

## CP32 導電率ツイン先端プローブ

### 概要

スパイラックス・サーコ製CP32導電率プローブは、コントローラーに接続する事により、水（一般的には蒸気ボイラー）の伝導性（またはTDS）の計測をします。目的としている、ブローダウンの監視およびコントロールを可能にします。CP32は、温度センサーが組み込まれています。適切なコントローラーと使用する事により、スケールを検出する事もできます。また、自動的に「コンディショニング・サイクル」（状態調整）を起動させます。こちらはトランスミッターに付着しているスケールを落とし、初期段階の校正レベルで感知する事を可能にします。

**警告：**こちらの機能は、ボイラー水の処理の代用ではございません。スケールがトランスミッターで発生している事は、ボイラー内でも発生をしている事になります。事故を防ぐためにも、適切な水の処理を行ってください。

**CP32の先端の長さは三種類あり、また接続部分として10A BSP 雄ネジ（15A NPT オプションもあり）をスパイラックス・サーコ製トランスミッターのエルボー、フランジ、または直接ボイラーに取り付ける事ができます。**

### 特長：

- 導電率ツイン先端プローブは、TDSコントロールシステムに使用されます。
- 温度センサー付き- ボイラーに必要な接続箇所、一箇所。
- 239°C（3.2MPagの時）の蒸気ボイラーまで使用に適しています。

### 先端 長さ mm

300, 500 および 1000.

注記：1000 mm プローブは垂直設置のみ。

### 圧力/温度限界

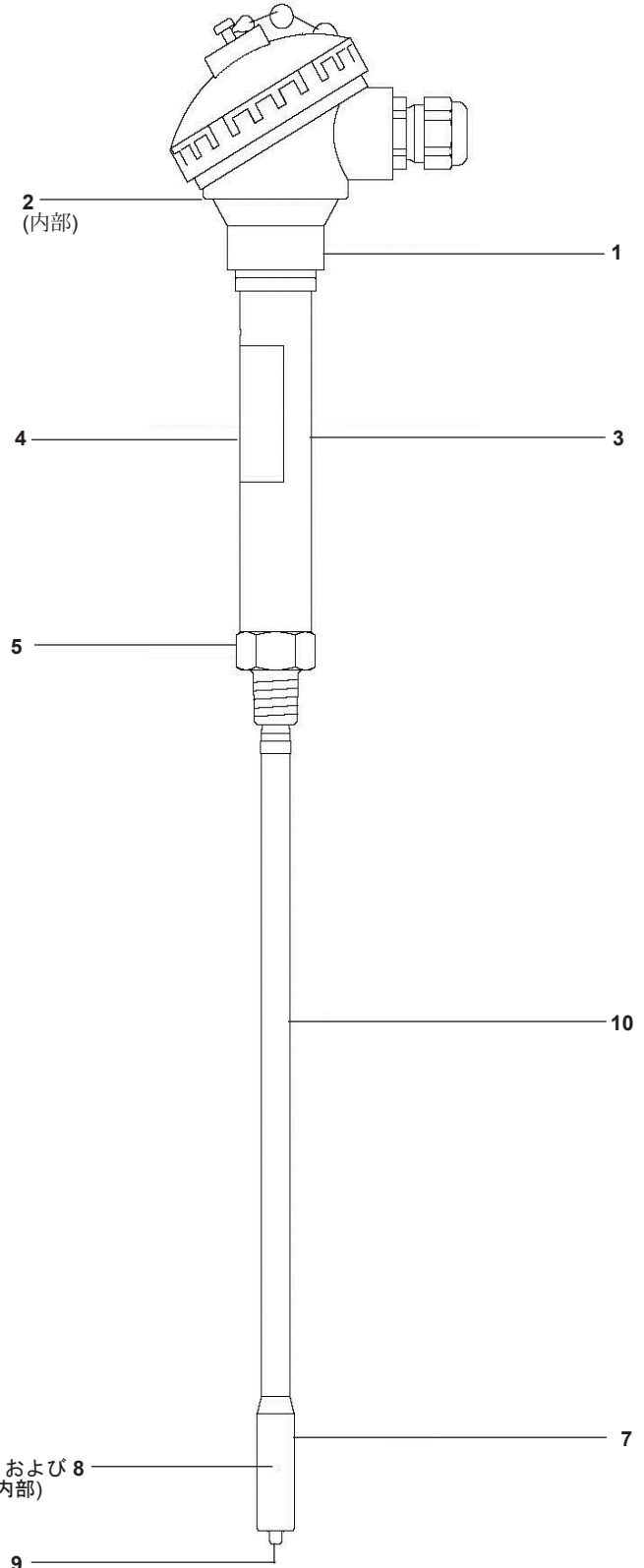
ボイラー最大圧力	3.2 MPag (464 psi g)
最大稼働温度	239°C (462°F)
最大周囲温度	55°C (131°F)

### 技術仕様

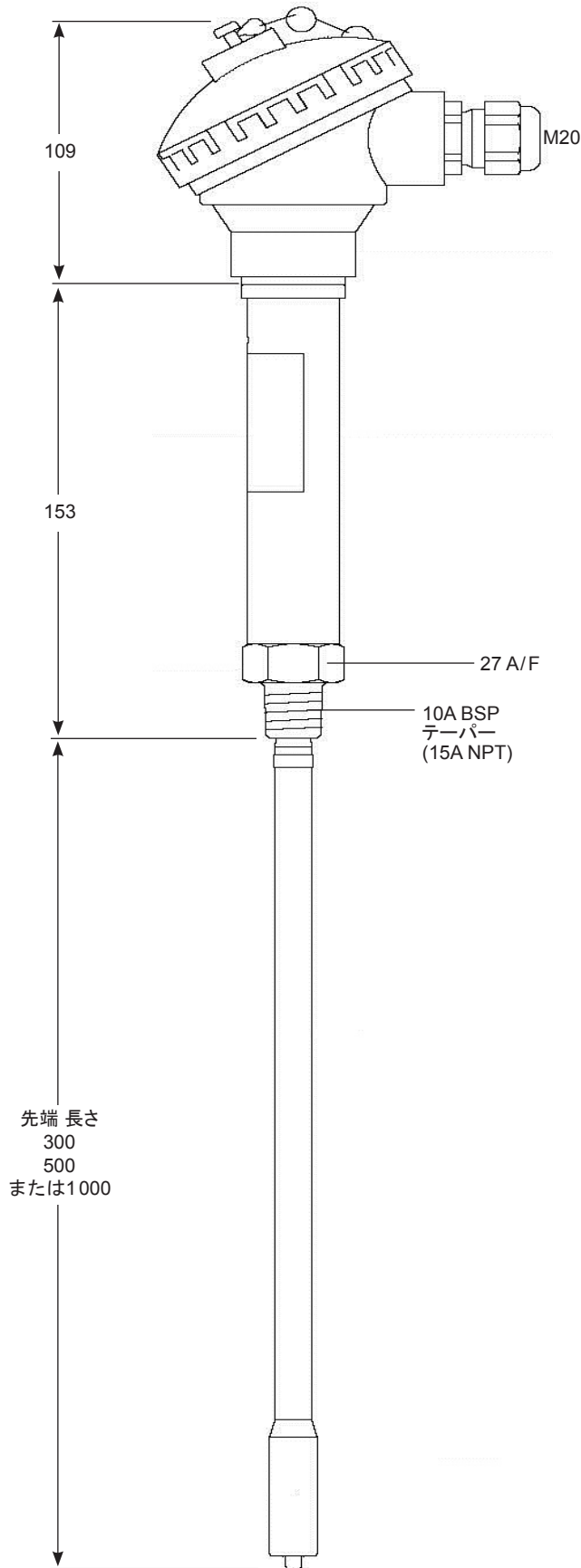
ボイラーチューブより先端の最短距離	10 mm
最低液浸深さ (垂直設置プローブ)	100 mm
最大ケーブル長さ (プローブからコントローラー)	100 m
最低導電率	10 μS/cm または 10 ppm

### 材質：

No.	部品	材質
1	ターミナルヘッド	アルミニウム
2	'O' リング	ニトリルゴム
3	チューブ・カバー	オーステナイト・ステンレス鋼 Type 316L
4	銘板	ポリカーボネート
5	本体	オーステナイト・ステンレス鋼 Type 304L 1.4306
6	スプリング	オーステナイト・ステンレス鋼 302S26
7	インスレーター	PEEK
8	ドライバーの先端	オーステナイト・ステンレス鋼 Type 316
9	センサーの先端	オーステナイト・ステンレス鋼 UGINE 4632
10	ロッド	オーステナイト・ステンレス鋼 Type 316 / 316L



寸法 mm (おおよそ)



安全、取付け、保守に関する情報：

詳細に関しましては、商品に同梱されている、「取扱説明書」をご参照お願い致します。

警告：

こちらの商品は、PTFEの材質を含んでおります。過度の熱に触れた際には、毒性の煙が発生します。

設置注記：

トランスミッターを屋外に設置する際には必ず屋外/天候対策を行ってください。

300mmおよび500mm トランスミッターは、水平または垂直設置が可能です。

注意:1000mmトランスミッターは、垂直設置のみになります。

トランスミッターの設置場所は、ボイラー水の導電率を感知でき、可能であれば給水の入口から離れた所にしてください。

CP32は、定期的に清掃する以外に、他の保守項目等はありません。トランスミッターを分解をする行為は、修理不可能な損傷を与える事もございます。

予備部品

こちらの商品の予備部品の提供は行っていません。

注文の仕方：

例: スパイラックス・サーコ製 CP32, 導電率ツイン先端プローブ 口径15Aのネジ込みに300mm先端長さ。

重量 kg (おおよそ)

先端長さ	300 mm	500 mm	1000 mm
重量	1.0	1.2	1.6